

第 10 表

府 県 別 民 有 地

本表は全国の各市町村（東京では区）が保管している土地台帳または補充課税台帳に登録された土地のうち、地方税法第 5 条第 34 条の規定により課税の対象となる土地にかんする各年 1 月 1 日現在の数字である。

府 県	総 数	田	畑	宅 地	山 林	牧 場	原 野	塩 田
昭 和 32 年	14 914 537	3 000 053	2 692 450	530 434	7 009 922	171 773	1 505 927	3 978
33	14 954 698	3 003 550	2 697 019	537 302	7 013 202	171 138	1 528 193	4 294
34	15 005 131	3 011 453	2 714 411	547 941	7 017 626	174 379	1 535 039	4 282
35	14 776 421	3 009 452	2 690 179	548 117	6 867 709	176 437	1 481 917	2 610
昭 和 36 年	14 890 489	3 038 814	2 687 541	590 805	6 886 659	171 629	1 512 155	2 886
北 海 道	2 582 373	188 711	681 321	30 654	912 578	153 461	615 648	-
青 森 県	331 219	70 863	74 706	9 921	96 344	2 602	76 783	-
岩 手 県	681 578	65 734	77 482	11 651	375 950	8 822	141 939	-
宮 城 県	289 554	100 848	43 988	12 504	123 275	-	8 939	-
秋 田 県	282 209	108 406	28 869	10 146	76 441	36	58 311	-
山 形 県	324 154	99 289	41 845	10 148	137 769	8	35 095	-
福 沢 県	506 940	102 489	93 059	14 092	256 543	4	40 753	-
茨 城 県	399 323	95 173	131 297	21 813	135 411	130	15 499	-
栃 木 県	331 079	79 590	69 974	14 898	151 312	1 373	13 932	-
群 馬 県	259 929	35 263	86 586	13 076	98 024	1 279	25 701	-
埼 玉 県	241 461	66 513	90 857	21 980	57 491	-	4 620	-
埼 玉 県	344 933	103 187	86 788	22 052	113 876	1 469	17 561	-
東 京 都	108 846	7 278	27 198	36 486	35 206	-	2 678	-
神 奈 川 県	134 663	18 028	42 410	21 651	47 962	-	4 612	-
神 奈 川 県	472 952	178 168	55 856	18 313	203 480	-	17 135	-
富 山 県	140 883	76 341	10 853	7 921	42 931	-	2 837	-
石 川 県	158 135	52 939	16 612	6 604	78 037	-	3 943	-
福 山 県	170 003	47 313	9 177	5 415	105 517	67	2 514	-
山 梨 県	120 337	18 430	32 358	4 978	52 287	-	12 284	-
山 梨 県	413 435	76 904	95 728	14 894	138 412	1 499	85 998	-
岐 阜 県	458 782	64 118	33 524	10 630	336 543	5	13 962	-
静 岡 県	419 435	56 455	71 552	17 413	248 394	33	25 588	-
愛 知 県	264 484	90 060	56 755	28 868	85 310	-	3 398	93
愛 知 県	278 359	68 498	29 483	10 617	165 961	-	3 800	-
滋 賀 県	159 736	59 258	8 421	6 777	82 555	-	2 725	-
京 都 府	161 278	39 604	14 804	9 513	95 089	-	2 268	-
大 阪 府	89 338	37 993	8 632	21 563	20 257	-	893	-
兵 庫 県	425 685	99 390	18 883	20 725	278 849	-	7 152	686
和 歌 山 県	138 645	29 170	8 923	4 054	92 342	-	4 156	-
和 歌 山 県	237 912	26 464	15 753	4 751	189 676	1	1 267	-
鳥 取 県	138 036	32 905	15 371	4 134	53 034	112	32 480	-
島 根 県	367 968	52 811	25 368	5 852	280 097	6	3 834	-
岡 山 県	318 665	85 341	32 285	11 380	185 234	-	3 881	544
山 口 県	424 186	71 112	30 396	12 028	307 419	1	3 106	124
山 口 県	280 812	69 429	20 955	11 582	172 931	1	5 870	44
徳 島 県	189 852	28 337	21 882	5 023	133 680	-	594	336
香 川 県	107 509	37 171	12 665	5 886	50 711	-	142	934
愛 媛 県	269 479	42 583	44 601	8 075	172 721	1	1 382	116
高 知 県	308 149	33 638	39 544	3 792	228 138	-	3 037	-
福 岡 県	254 151	102 582	31 459	23 024	70 912	3	26 163	8
佐 賀 県	135 344	52 607	17 183	5 308	36 881	-	23 365	-
長 門 県	164 628	31 516	51 944	7 777	58 440	-	14 951	-
熊 本 県	267 386	76 244	77 584	12 345	76 194	688	24 331	-
大 宮 県	196 885	55 379	33 450	7 859	61 123	-	39 074	-
鹿 児 島 県	206 666	45 837	47 488	8 250	76 713	27	28 351	-
鹿 児 島 県	333 113	58 845	121 672	14 382	88 609	1	49 603	1

第 2 章
気 象

第 2 章 気

象

概 況

昭和36年の近畿地方の気象状況をみると、本年は比較的话题の多い年であったといえる。すなわちその第1には9月16日に襲来した「第2室戸台風」があり、その第2は6月下旬から7月上旬にかけて水害を起こした「梅雨前線豪雨」、第3としては、例年のない「長い夏、であったことである。

ところで昭和36年の新春は、35年暮の顕著な寒波による「北陸の豪雪」で明けしたが、2月に入っては気温は高めになり始め、3月～5月は暖く天気もよい日が多かった。また梅雨は6月9日からじまったが23日ごろまでは梅雨現象が現われず、一時は「から梅雨」を思わせた。しかし24日から大雨が起り、つづいて本邦付近で梅雨前線活動が活発となり、29日までに近畿地方では200～900mmに達する豪雨があり、各地に水害が発生した。そして梅雨は7月13日に明け本格的な夏型気圧配置となり、10月始めまで夏型の天気が続く、例年のない「長い夏」となった。かくて連日最高気温が30℃をこえ、とくに9、10月の暑さは記録的で、大阪の月平均気温は気象台創立以来の高極を示した。

またこの間、9月16日には昭和9年の室戸台風や昭和25年のジェーン台風類似したコースで、猛烈な台風18号が阪神間に上陸して猛威を振る地方では大きな被害をうけた。特に大阪ではO.P4.12mの高潮がありその被害を累加したが、台風の勢力にくらべて被害の少なかったのは不幸中の幸いであった。なお10月中旬から秋らしくなり11、12月は引続いて高温の傾向があったが、12月下旬、本格的な寒波がきて気温は平年並みになった。

簡単に大阪地方の概況をみると、まず2月1日夜からの雪は2月3日には6cmの積雪となり、昭和29年来の日最深積雪量となった。また2月13日から3月2日までの18日間は雨がふらず、2月24日には最少湿度14%となり、2月としては気象台創立来の極値を示した。また3月20日から25日にかけても空気が乾燥し、日最少湿度が35%以下の日が続いたが、特に22日には16%まで低下した。

4月には、26日午後からの雨は27日午前5時に止んだが、この間の降水量は38.2mmを観測し、6月9日の入梅後24日ごろまではほとんど連日晴天が続く、「から梅雨」状態となった。しかし24日から30日にかけては、総降水量295.5mmの大雨が降り水害が発生した。

7、8月は6月にひまづいてかなりの高温が続く、最高値には35.5℃、35.6℃がそれぞれ記録された。また7月9～10日には2回にわたって雷雨があり、堺市では多数の落雷がつかえられた。なお8月19日午後2時33分ごろ最大振度Ⅲの地震があったが、これは岐阜県西部を震源地とするものによるものであった。

9月には前述のように台風18号(885mb、京阪神上陸時934mb)が、16日正午過ぎ淡路島西方を通過、13時過ぎには尼崎と西宮間に上陸し、14時過ぎ京都市西方を時速50～60kmに及ぶ速度で近畿地方を斜断した。これがため大阪では高潮にもおそれ被害を大きくした。

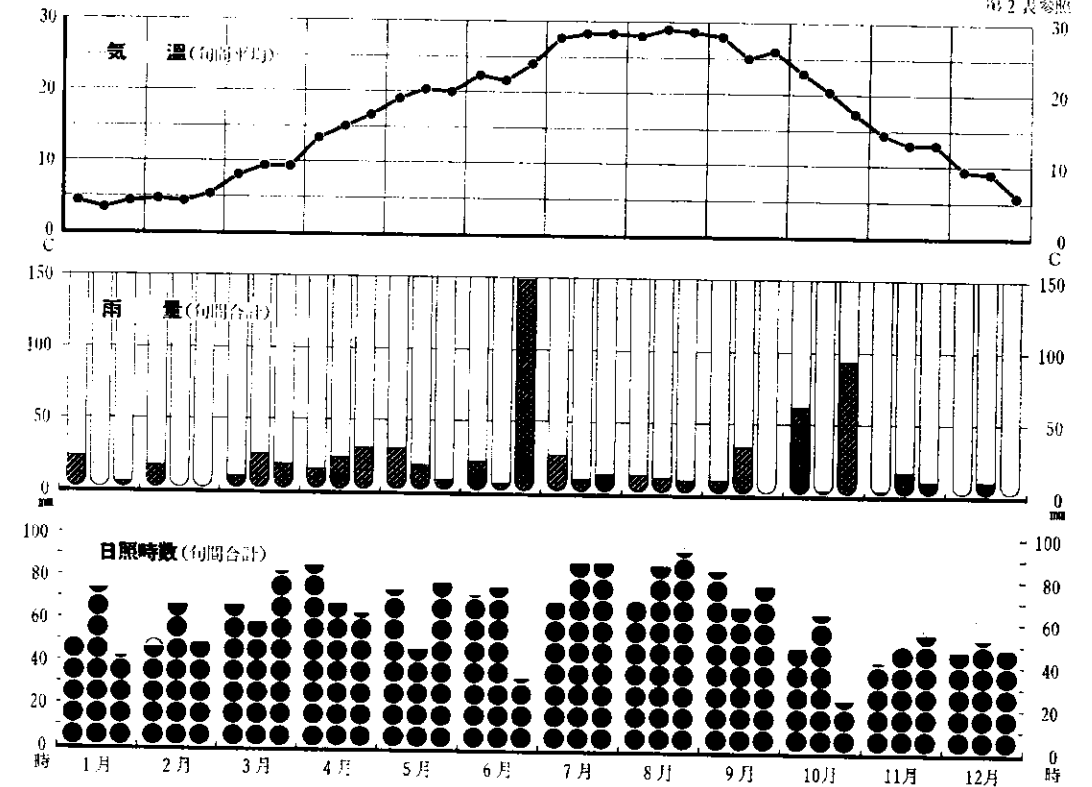
10月も前月につづいて厳しい残暑をみせる高温の月となったが、3日には32.9℃となって10月としては気象台開設以来の極値をみせる一方、月降水量は平年より多く、特に府下南部では平年の約3倍になる400mmの大雨を観測した。

11月も前月に引つづいて高温の月となったが、14日には最低気温が1.5℃(平年6.7℃)まで下降するとともに初霜を観測した。この初霜日は平年並みであったが、昨年にくらべると14日も早かった。

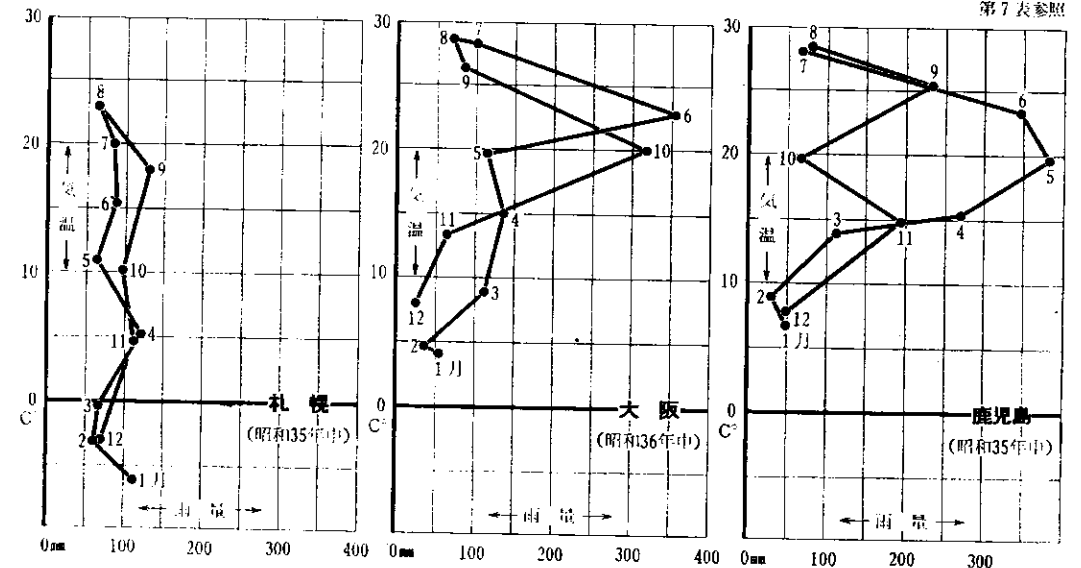
台風の状況

昭和36年中に発生した台風数は、昨年と同様27をかぞえたが、本年の発生は1月16日を最初とし、10月27日を最後としている。また月ごとの発生状況では年後半の6月(3)、7月(4)、8月(6)、9月(6)、10月(4)にそのほとんどが集中しているが、このうち9月8日にマーシャル西部で発生した台風18号は、15日沖繩付近、16日室戸岬の西を通り、兵庫県尼崎と西宮の間に上陸、大阪、京都を席卷して日本海へ抜け、その通過地域では大きな被害を蒙った。

気温・雨量と日照時数



気温と雨量の相関関係



第 1 表

大阪管区気象台

本表は「近畿気象要覧」によったものである。

Table with columns: 位置, 緯度, 経度, 海面上高, 創立年月日, 主要材器の位置. Includes data for 大阪市生野区勝山通9丁目72.

資料 大阪管区気象台。

第 2 表

気 象 概 況

本表は大阪管区気象台での観測状況である。平均気温は1日8回の平均値から、平均湿度は相対湿度ともよび1日4回の測定値から計算され、雲量は全天雲に被われた場合を10とし曇りのない場合を0とした基準、平均風速は0時~24時の全風程から求められている。但し最大風速は10分間平均の最大値である。年平均欄の※印は過去における最高、最低および最大値である。

Table with columns: 年 月, 平均気圧, 気温 (平均, 最高, 最低), 平均湿度, 雲量, 風速 (平均, 最大, 風向), 降水量 (総量, 最大時量), 日照時間. Includes monthly and annual data from 昭和32年 to 昭和36年.

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 3 表

気象官署区内観測所の平均気温

本表は標記各観測所において観測したものである。

Table with columns: 地名, 昭和33年平均, 昭和34年平均, 昭和35年平均, 昭和36年平均, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Lists temperatures for various stations like 大倉店, 阪治津, etc.

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 4 表

気象官署区内観測所の降水量

本表は標記各観測所において観測したものである。

Table with columns: 地名, 昭和33年総数, 昭和34年総数, 昭和35年総数, 昭和36年中総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Lists precipitation totals for various stations.

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 5 表

大阪府観測所の降水量

本表は標記各観測所において観測したものである。

Table with columns: 地名, 昭和33年総数, 昭和34年総数, 昭和35年総数, 昭和36年中総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Lists precipitation totals for various stations across Osaka Prefecture.

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

第 6 表

大阪市内の地盤沈下量

本表は大阪管区気象台の観測によつたもので、単位はいずれもミリメートル。㉑、㉒は観測機械の種類を表わす。

年 月 中	鶴 町	九 条		西 島		島屋町	天保山		田中町 姫 島		中之島		南 港	十 三	蒲 生
		㉑	㉒	㉑	㉒		㉑	㉒	㉑	㉒					
昭 和 33 年	19.68	76.29		32.54	26.94	21.00		89.98	41.25	-	-	-	-	-	-
34	18.63	79.47		33.77	25.23	34.10		79.60	45.23	-	-	-	-	-	-
35	20.55	74.85		36.89	28.03	27.12		86.31	45.66	-	-	-	-	-	-
昭 和 36 年	-	55.19	27.13	39.29	19.64	25.81	-	-	44.08	-	-	55.25	83.74	74.05	
1 月	1.35	3.66	2.04	2.06	1.41	3.38	2.21	-	5.31	3.21	4.28	3.62	5.91	4.58	5.54
2 月	1.71	3.59	1.89	2.12	1.42	1.64	2.06	-	5.23	2.91	5.39	4.34	4.80	4.97	5.03
3 月	1.04	3.42	1.61	2.18	1.36	1.26	1.32	-	5.36	2.91	5.19	5.50	5.13	4.85	5.04
4 月	1.15	3.49	(1.40)	2.34	1.43	1.52	-	4.00	5.43	2.62	5.67	5.48	5.07	4.35	5.70
5 月	1.55	4.97	(1.61)	2.63	1.70	1.73	-	4.64	6.38	3.36	6.49	7.63	4.33	5.97	6.12
6 月	0.69	6.49	(2.29)	3.92	0.99	1.11	(2.11)	(0.71)	7.37	3.81	9.62	14.55	4.13	7.65	6.51
7 月	1.93	10.32	3.00	5.71	2.20	3.32	4.07	6.75	9.61	5.70	15.85	17.72	4.59	11.89	9.85
8 月	1.43	6.50	4.27	5.54	2.39	(3.18)	3.59	5.33	-	6.53	18.15	18.48	4.14	13.32	13.64
9 月	-	3.28	2.66	3.97	1.65	2.20	4.84	5.61	-	4.18	10.98	12.56	4.22	10.12	8.63
10 月	-	4.12	2.12	3.27	1.58	2.60	2.53	4.08	-	2.68	-	-	4.32	6.75	4.32
11 月	-	3.01	2.36	3.02	1.88	2.21	(2.69)	3.22	-	3.34	-	-	4.56	4.59	3.12
12 月	-	2.34	1.88	2.53	1.63	1.66	2.39	1.87	-	2.83	-	-	4.05	4.75	0.55

資料 大阪管区気象台 (近畿気象要覧)

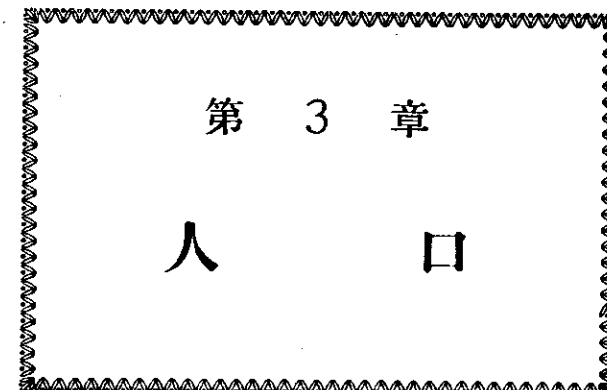
第 7 表

全国気象概況

本表の「平均相対湿度」は毎日3時、9時、15時、21時の4回の観測値を「平均気温」はこの4回に更に6時、12時、18時、24時を加えた合計8回の観測値を算術平均したものである。「快晴日」は日平均雲量2.5未満をいい「平年」はいずれも大正10年~昭和25年平均、ただし創立の遅い官署は創立より昭和25年までの平均である。a)は推原の数字。

測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快晴日 (35年)	測 候 所	平均気温		平均相対湿度		降 水 量		快晴日 (35年)
	平年値	昭和35年	平年値	昭和35年	平年値	昭和35年			平年値	昭和35年	平年値	昭和35年	平年値	昭和35年	
北 海 道	6.3	6.0	77	74	1 144	1 104	41	東 名 海 区	14.2	15.3	77	71	1 513	1 399	69
道 内 川	5.9	6.2	81	76	1 092	943	19	静 古 津 岡 区	15.4	16.3	73	69	2 278	2 022	-
旭 根 札 洲 帯 函	5.7	5.6	80	81	1 035	1 425	56	近 彦 京 神 大 奈 和 潮	14.6	15.5	74	72	1 688	1 544	-
東 北	7.4	7.9	78	73	1 119	1 067	33	中 島 国	13.7	13.9	76	77	1 594	1 550	-
青 秋 盛 仙 山 福	5.3	5.6	81	80	1 048	1 345	71	四 高 德 松 高	14.3	15.2	76	72	1 488	1 626	52
関 東	5.6	6.0	78	75	930	867	71	九 福 佐 大 熊 長 宮 鹿 屋	15.1	15.9	69	68	1 299	1 496	72
宇 前 水 熊 跳 東 横	8.5	8.3	77	79	1 202	998	40	北 陸	15.3	16.2	73	70	1 274	1 349	60
新 富 金 福	9.2	9.7	80	78	1 425	1 359	28	山 梨	a)14.3	14.5	a)77	76 a)	360	1 350	-
東 山	10.5	11.2	80	78	1 786	1 876	19	長 野	15.3	16.3	74	70	1 386	1 436	57
長 松 甲 岐	9.3	10.0	76	76	1 205	1 405	26	富 山	16.5	17.3	75	72	2 511	2 570	74
	11.1	12.3	77	76	1 216	1 051	58	石 川	13.9	14.8	78	77	2 027	2 080	42
	10.7	11.4	79	78	1 250	1 098	24	福 井	14.0	14.8	79	79	1 970	1 806	-
	12.0	12.7	75	73	1 145	844	37	滋 賀	14.6	14.8	75	75	1 092	1 133	-
	12.4	13.2	77	75	1 506	1 181	67	山 梨	14.6	15.3	76	74	1 527	1 481	59
	13.2	14.1	70	67	1 231	880	76	石 川	15.2	16.0	74	73	1 631	1 487	55
	12.7	13.5	78	78	1 395	1 227	75	福 井	14.5	15.5	77	75	1 134	1 076	60
	13.5	14.4	74	71	1 287	1 001	75	山 梨	15.2	16.2	75	73	1 568	1 563	68
	14.8	15.4	78	75	1 651	2 123	55	石 川	15.1	16.0	75	72	1 321	1 110	55
	14.3	15.4	72	67	1 568	1 282	64	山 梨	15.6	16.6	76	74	2 553	2 106	91
	14.3	15.3	75	73	1 657	1 310	67	石 川	15.1	16.3	77	72	1 596	1 602	50
	12.8	13.4	76	75	1 743	1 879	26	山 梨	15.4	16.3	77	74	1 793	1 690	-
	13.0	13.8	80	79	2 299	2 427	37	石 川	15.0	15.9	77	74	1 581	1 268	73
	13.3	14.4	76	76	2 486	2 548	36	山 梨	15.5	16.4	76	73	1 757	1 660	56
	13.6	14.1	81	79	2 374	2 404	-	石 川	15.6	17.0	74	72	1 967	1 673	60
	11.0	11.7	76	75	976	872	49	山 梨	16.6	17.2	78	77	2 526	1 928	78
	10.6	11.5	74	72	1 013	901	48	石 川	16.6	17.6	79	75	2 170	1 880	57
	13.4	14.0	74	70	1 229	861	72	山 梨	19.0	19.6	74	72	3 752	3 148	36
	14.3	15.3	76	72	1 790	1 636	-	石 川							

資料 気象局観測部統計課「気象庁年報」



第 3 章

人 口